【専門分野】

科目名	共通基本技術Ⅰ (コミュニケーション)	講師名	専任教員	学年	1	履修期	第1学期
単　位	1単位						
時間数	15時間						
講師実務経験	看護師としての臨床経験あり。						
授業概要	看護を実践するために必要な看護技術の概念とその基本構造を学ぶ。 医療現場におけるコミュニケーション特性と技術を学ぶ。						
授業科目目標	1．看護技術の概念が理解できる。 2．看護におけるコミュニケーションの意義・目的、構成要素、種類が理解できる。 3．基本的なコミュニケーション技法、効果的なコミュニケーション技法、対象に応じたコミュニケーション技法が理解できる。						
授業計画	1回：看護技術の概念 1）看護技術とは 2）看護技術を適切に実践するための要素						講義
	2回：看護におけるコミュニケーションの意義と目的 1）コミュニケーションの構成要素と成立過程 2）ミスコミュニケーションと防止 3）コミュニケーション能力を高めるためのリフレクション・プロセスレコード						講義
	3回：関係構築のためのコミュニケーションの基本 1）初対面の場面でのあいさつ、コミュニケーション 2）接近的コミュニケーション						講義・演習（ロールプレイ）
	4回：効果的なコミュニケーション技法 聴く力、見る力、覚える力、伝える力						講義・演習
	5回：コミュニケーションに障害ある人への対応 視覚、聴覚に障害のある対象とのコミュニケーション						講義・演習
	6～7回：コミュニケーションの実際						SP 演習
	8回：終了試験						
評価方法	筆記試験（85%），課題レポート（SP 演習）（15%）						
テキスト	1．系統看護学講座　専門分野　基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ，医学書院 2．系統看護学講座　専門分野　基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ，医学書院						
参考書	1．竹尾恵子他：看護技術プラクティス　第4版　学研.						
学生へのメッセージ	対象を把握するために必要なコミュニケーション技術について演習を通して学び、よりよいコミュニケーションについて具体的な方法を考える機会としましょう。 看護専門職業人を目指す者として、コミュニケーションにおける自己の傾向と課題を認識し、対人関係構築につながるように学びを行動化できることを期待します。 【関連科目】人間関係論						